

第34回電気泳動学会総会日程

総会会長 浜松医科大学 検査部 菅野剛史
会 期 昭和58年10月22日(土) 23日(日)
会 場 浜松市青年婦人会館(浜松市幸3-3-1 TEL 0534-73-4501)

第1日(10月22日, 土)

午前の部

9:25—9:30 開会の辞(総会会長 菅野剛史)
9:30—12:00 一般演題(1~12)
12:00—13:00 休憩・評議員会

午後の部

13:00—13:25 第22回電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演
13:25—13:40 記念写真
13:40—16:20 シンポジウム(S1~S6)
16:20—18:00 ポスターセッション(P1~P11)
18:20 会員懇親会

第2日(10月23日, 日)

午前の部

9:10—12:00 一般演題(13~26)
12:00—13:00 休憩・編集委員会

午後の部

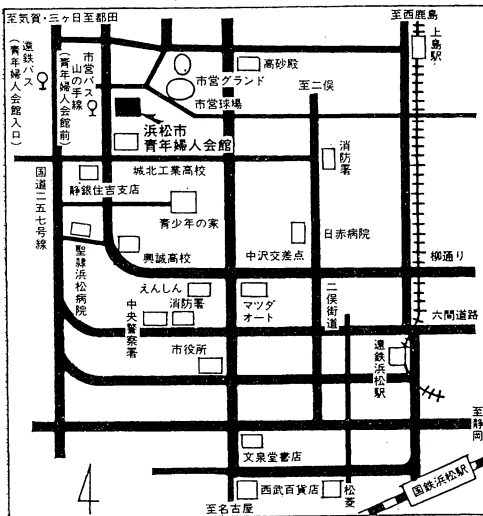
13:00—13:20 総会議事
13:20—14:10 一般演題(27~30)
14:10—14:50 総会会長講演
14:50—15:00 休憩
15:00—17:30 ワークショップ(W1~W7)
17:30 閉会の辞(会長 平井 秀松)

御 注 意

- 第一日目は**9時30分**より開始いたします。9時以前は開館いたしませんので御留意下さい。
- 講演時間は**8分**、討論時間は**4分**とします。(時間厳守)
- 図、表はライカ版スライドに限ります。プロジェクターは**1台**で、一般演題は枚数を原則として**8枚以内**にして下さい。
- ポスターのサイズは、会場の都合により、縦**120cm**、横**120cm**にして下さい。
- ポスターは**第一日(10月22日)12時**より**13時**までの間に掲示して下さい。
- ポスターセッションの時間内(16時20分より18時)、演者は質疑応答を行なって下さい。
- ポスターの撤去は、ポスターセッション終了後より翌日12時までの間に行なって下さい。
- 参加費として1人**4,000円**をいただきます。
- 会費納入 会費(6,000円)未納の方は、この機会にご納入下さい。
- 発表者は**会員に限ります**ので、未入会の発表者(演者以外の連名者を含む)は必ず入会の手続きをして下さい。入会申込書などは学会事務局へご連絡下さい。
- 第一日のポスター終了後、大ホールにて**会員懇親会**を開きますので、奮ってご参加下さい。(会費2,000円)
- 会場は浜松駅よりバスにて約20分です。詳細は案内図を御参照下さい。

会 場 案 内 図

浜松市青年婦人会館 (〒433 浜松市幸3-3-1
TEL 0534-73-4501)



○会場までの交通機関ご案内

- ・市営バス=山の手線「青年婦人会館前」下車
- ・遠鉄バス=気賀、三ヶ日、葵町・都田、吉野、奥山、渋川、金指、医大巡環の各線
「青年婦人会館入口」下車 徒歩5分

○会場案内

- ・シンポジウム、一般演題、ワークショップ会場：ホール(2階)
- ・総 会：ホール(2階)
- ・評議員会：403会議室(4階)
- ・編集委員会：403会議室(4階)
- ・ポスター：201会議室(2階)
- ・展 示 場：401, 402会議室, 美術室(4階)
- ・休 憩 室：1階ラウンジ, および2階ロビー
- ・学会本部：404会議室(4階)

宿 泊 案 内

ホテル名	料金(S)	(T)	TEL
グランドホテル浜松	6,800	13,000	0534-52-2111
※ホテルコンコルド浜松	5,500~	12,000~	57-1111
※三井アーバンホテル	4,500~	8,800~	55-1131
サゴイン	4,900~	9,300~	56-3511
サゴホテル	4,700~	8,200~	52-1181

※電気泳動学会と申し出て下さい。バスの利用が便利です。(乗り換えなし)

第34回電気泳動学会総会プログラム

〔総会会長講演〕 第2日(10月23日) 14:10~14:50

座長 屋形 稔

LDH サブユニット欠損症

浜松医大・検査部 菅野 剛史

〔第22回電気泳動学会児玉賞受賞講演〕 第1日(10月22日) 13:00~13:25

座長 平井 秀松

マイクロコンピュータを用いたセルロースアセテート膜2次元電気泳動に関する一連の研究

都老人研・生化学 ○大橋 望彦・戸田 年総

〔シンポジウム〕 第1日(10月22日) 13:40~16:20

血液凝固関連物質の電気泳動的解析

司会 河合 忠
高田 明和

- | | | |
|---|---------------|-----------------------|
| S 1. 血液凝固線溶系のメカニズム
——とくに凝固と線溶の相関について—— | 浜松医大・第2生理 | ○高田 明和・高田由美子
菅原 芳明 |
| S 2. 第Ⅷ因子関連抗原 | 奈良医大・小児科 | ○福井 弘 |
| S 3. Prothrombin Tokushima | 徳島大・医・第1内科 | ○川内 茂徳・白神 隼 |
| S 4. FDP—とくに fragment A を中心に | 自治医大・臨床病理 | ○河合 忠・高木 皇輝 |
| S 5. ヘパリン結合能を欠く antithrombin III 異常者 (Toyama) の電気泳動学的解析 | 富山医薬大・検査部 | ○桜川 信男・近藤 信一
丹羽 正弘 |
| S 6. プラスミノゲンの等電点泳動
—特に異常変異型の検出について— | 自治医大・血液医学研究部門 | ○館野 恵子・青木 延雄 |

〔ワークショップ〕 第2日(10月23日) 15:00~17:30

酵素結合性免疫グロブリンの検出法

司会 北村 元仕
五味 邦英

- | | | |
|--|-------------|--------------|
| W 1. 序論：酵素結合性免疫グロブリン研究のあゆみ | 虎の門病院・生化学 | ○北村 元仕 |
| W 2. 酵素免疫電気泳動法による酵素結合性免疫グロブリンの検出 | 新潟大・医・検査診断学 | ○杉田 収・屋形 稔 |
| W 3. 免疫固定法による検出法 | 浜松医大・検査部 | ○須藤加代子 |
| W 4. 免疫電気向流法による検出法 | 九州大・医・検査部 | ○長嶺 光隆 |
| W 5. 免疫電気向流直接染色法
(直角電気泳動を組み合わせた方法も含む) | 慶応大・医・中検 | ○堀井 康司・加野象次郎 |

- W 6. ポリアクリルアミドゲル法(親和電気泳動法)による同定法 山口大・医・検査部 ○服部 幸夫
- W 7. 酵素免疫混合法 兵庫医大・中 検 ○戸沢 辰雄

〔一般演題〕

第1日 10月22日

午前の部

(9:30~9:55)

座長 吉田 光孝

1. 腸内細菌叢由来 IgA protease ーとくに IgA2 protease についてー 滋賀医大・第2内科 ○藤山 佳秀・九谷 紀子
井上 久行・馬場 忠雄
山口大・医・小児科 細田 四郎
小林 邦彦
2. M蛋白質血症中にみられた sialoprotein binding immunoglobulin (SP-Ig) の検索 国立東京第2病院・臨床検査 ○三宅 洋左・三浦 隆雄
宮本 京

(9:55~10:32)

座長 橋本 信也

3. 劇症肝炎患者における血中免疫複合体の SDS-PAGE による分析 札幌医大・第1内科 ○吉崎 榮泰・阿部 敬
大嶋 哲夫・松谷 茂幸
赤保内良和・谷内 昭
4. AST/ALT 解離症例にける AST アイソザイム分析 虎の門病院・臨床化学 ○松岡 明・伊藤寿美子
塚田 敏彦・中山 年正
北村 元仕
5. 肝疾患における血清ハプトグロビン表現型 鳥取大・医・第2内科 ○山田 貞子・沢田 博明
周防 武昭・平山 千里

(10:32~11:10)

座長 奥山 典生

6. 人血清 prealbumin のアガロースゲル等電点電気泳動による分離について 岡山大・臨検技師学校 ○一村 光子・唐下 博子
岡山大・医・中 検 馬場 三和・馬場 巽
7. 等電点電気泳動法による RNase の解析 浜松医大・第2外科 ○飛鋪 修二・阪口 周吉
同上・検査部 須藤加代子・菅野 剛史
8. イモビラインを用いた等電点電気泳動によるフェリチンのサブユニットの検討 昭和大・医・生化学 ○牧野 義彰・金丸 育恵
鄭 一世・紺野 邦夫
同上・中央化学研 門福 強樹

(11:10~12:00)

座長 桜林郁之介

9. 等電点電気泳動法によるアポリポ蛋白 isoform の分析 九州大・医・第3内科 ○今利 泰久・松浦 尚志
古賀 俊逸
10. アポリポ蛋白に関する研究3 SDS-PAGE による apo B の分析 北里大・医・臨床病理 ○小出 朝男・船渡 忠男
大谷 英樹・斉藤 正行
11. 血清リポタンパク質の二次元電気泳動 埼玉医大・生化学 ○新井 京子・坂岸 良克

12. 黄疸症例におけるリボ蛋白分画の検討—ポルE
フィルムアガロース薄層ゲルを用いて—
- 東京慈恵医大・第1内科 ○相沢 良夫・嵐山 恭志
西山 正輝・安藤 秀樹
藤田由美子・高橋 弘
清水 能一・出浦 正倫
伊坪真理子・飛鳥田一朗
亀田 治男
慈泉会相沢病院 稲葉 康則・相沢 孝夫

午後 の 部

(16:20~18:00)

[ポスターセッション]

- P 1. DIC における protease inhibitor について 大阪医大・第2内科 ○陰山 克・大藪 博
津本 清次
- P 2. 2次元電気泳動法を利用した親和電気泳動法
その2 ウサギ抗-Dnp-IgG の単離 山口大・医・第1生化学 ○竹尾 和典・鈴野 亮輔
田中 経彦・藤本 正憲
桑原 亮・中村 和行
山下 勝之
- P 3. Chinese hamster ovarian cell 分泌ポリペ
プタイドの2次元電気泳動による検出 東京学芸大・生物学 ○藤城 正敏・白田 浩一
井上 勤
三菱化成総合研 長池 一博
- P 4. 電気泳動法による薬理効果の解析 富山医薬大・和漢薬研・病態 ○ハムディ・タイエ
生化学 富田 新・荻田 善一
- P 5. LDH_{3,4,5} の異常を呈した1例 東京慈恵医大・第3分院・内 ○今泉 忠芳・堀口 正晴
科
- P 6. 血清 LDH 活性低値例にみられた LDH 結
合性免疫グロブリン (IgG, IgM 複合型) の
免疫化学的研究 (第2報) 花園病院・研究検査科 ○藤田 清貴
秋の宮老人医療研究センター 竹谷智恵子
・検査科
同 上・内科 斎藤 敏昭
自治医大・臨床病理 桜林郁之介
- P 7. 経時的に変化した abnormal ALP の検討 山口大・医療短大 ○山本 邦光
山口大・医・検査部 服部 幸夫・宮地 隆興
- P 8. 免疫 glob 以外の血清蛋白成分との結合によ
ると考えられる LDH anomaly 兵庫医大・中 検 ○柴田 宏・戸沢 辰雄
森田 祐代・太子 馨
- P 9. 進行性筋ジストロフィー患者における CK
結合免疫 globulin 兵庫医大・中 検 ○林 景子・戸沢 辰雄
兵庫中央病院・内科 桑原 純子
高橋 圭一
- P10. 酵素結合免疫 glob の重複例 第2報 兵庫医大・中 検 ○新谷 如理・戸沢 辰雄
森田 祐代・林 景子
藤原弥栄子
- P11. 0歳児のアミラーゼ結合免疫グロブリン 兵庫医大・中 検 ○佐藤 仁美・戸沢 辰雄

第 2 日 10 月 23 日

午 前 の 部

(9:10~9:36)

座 長 島尾 和男

13. 全ダ液の過ヨウ素酸—銀染色法と粘性との関係
昭 和 大・歯・第 3 補 綴 ○鈴木 潔・加藤 義典
中井 義博・片山 繁樹
芝 輝彦
東京医歯大・医・中検・生化学 佐野紀代子
14. 銀染色改良法を high resolution agarose gel
に応用した髄液中の oligoclonal bands の検出
について S. R. L. ○藤井 英治・川尻 恵子
赤石 清美
自 治 医 大・臨 床 病 理 桜林郁之介・河合 忠

(9:36~10:12)

座 長 武田 和久

15. Transferrin receptor に関する研究 (第 3 報)
—固相化 transferrin receptor を用いた結合特
異性に関する検討— 札 幌 医 大・第 4 内 科 ○近藤 仁・漆崎 洋一
福島 誠・松本 修二
高後 裕・新津洋司郎
漆崎 一期
16. コンカナバリン A と糖類との反応に及ぼす pH
と金属イオンの影響 山 口 大・医・第 1 生 化 学 ○藤本 正憲・桑原 亮
鈴野 亮輔・田中 経彦
竹尾 和典
17. Concanavalin A を用いた親和性電気泳動による
膵癌 γ -GTP isozyme の検討 滋 賀 医 大・第 2 内 科 ○井上 久行・吉岡うた子
藤山 佳秀・中川 雅夫
馬場 忠雄・細田 四郎

(10:12~10:48)

座 長 竹尾 和典

18. Phaseolus vulgaris agglutinin (erythroagglu-
tinating) により新たに見出された α -fetopro-
tein および γ -glutamyltransferase の分子多
様性 香 川 大・保 健 管 理 セ ン タ ー ○武田 和久・泉 正樹
19. ヒト glutathione-s-transferase isozyme の臓
器特異性と免疫生化学的検討 札 幌 医 大・第 4 内 科 ○佐藤 鉄典・本間 久登
丸山 裕・高後 裕
新津洋司郎・漆崎 一期
20. 子宮の病的変化に伴う子宮頸管分泌液中の糖代
謝関連酵素の動態に関する研究 山 口 大・医・産 科 婦 人 科 ○矢壁 昭人・渡木 邦彦
同 上・第 1 生 化 学 鳥越 正
竹尾 和典

(10:48~11:24)

座 長 井上 勤

21. 前立腺特異抗原 γ -seminoprotein のモノクロー
ナル抗体を用いた血中 γ -seminoprotein 値の
測定 久 留 米 大・医・泌 尿 器 科 ○岡部 勉
同 上・免 疫 佐川 公矯
同 上・法 医 学 津田 亮一・原 三郎
22. アフリカツメガエルの頭蓋骨 ALP の保存状
態による電気泳動パターンの変化 埼 玉 医 大・生 化 学 ○與良 隆雄・新井 京子
坂岸 良克
23. 薬剤抵抗性獲得機構の電気泳動法的解析 富 山 医 薬 大・和 漢 薬 研 ・ 病 態 ○丸山由紀子・荻田 善一
生化学

(11:24~12:00)

座長 右田 俊介

24. 抗ヒト acetylated LDH B subunit 抗体の性状
浜松医大・検査部 ○須藤加代子・河野 弘明
前川 真人・伊藤 祐子
渡辺 弘子・菅野 剛史
25. Biotin-avidin system を用いたモノクローナル抗体の分析法の開発
自治医大・臨床病理 ○荒川 正明
同上・医動物 尾形 研二
同上・臨床病理 伊藤 喜久・桜林郁之介
河合 忠
26. CCD 式 TV カメラによるデンシトメトリーの理論と実際
都老人研・生化学 ○戸田 年総・藤田 敬子
大橋 望彦

午後の部

(13:20~14:10)

座長 荻田 善一

27. 二峰性アルブミン血症 (fast type) の1家系—その遺伝学的, 免疫化学的, 物理化学的研究
国立病院医療センター
・臨床検査 ○小林 元子
同上・内科 今村 幸雄
都立大・理・化学 篠田 友孝
28. ヒト triose phosphate isomerase (TPI); TPI B と TPI A の構造遺伝子はひとつである
放射線影響研 ○浅川 順一
29. Electroblothing による血液成分の遺伝形質変異性の検索—血漿蛋白成分への検討—
東京女子医大・法医学 ○中村 茂基・大上 治
阿部 和枝
30. 発生遺伝学の電気泳動による展開
富山医大・和漢薬研・病態 ○桃井 啓子・荻田 善一
生化学